長野県言語聴覚士会ニュースレター

Vol.38　2025 年 2 月

ー今回同封の郵送物です。ご確認ください。ー

・本ニュースレター(各会員 1 部)
・後期会報誌(各会員 1 部)

ー目次ー

・失語症意思疎通支援事業について Vol16・・・2～3 ページ
・災害対策部からのお知らせ・・・4 ページ
・学術・生涯学習部からのお知らせ・・・5 ページ
・活動紹介(藤森病院)・・・6 ページ
・事務局からのお知らせ(退会届・休会申請書・変更届含む)・・・7～8 ページ
・広報部からのお知らせ・・・9～10 ページ
・研修会のお知らせ・・・11 ページ

失語症者向け意志疎通支援事業について　vol.16

失語症者向け意思疎通支援事業実行委員会　笠原

今年度も勉強会や講習会など様々な活動を行ってきました。今回は 1 年間の活動報告となります。

＜5 月＞

・**長野県言語聴覚士会総会**：支援事業がどのようなものか、県士会員の皆さまに紹介しました。

＜6 月＞

・**一般向け勉強会**：失語症とは何かを分かり易くお伝えしました。失語症のある家族がいる、普段失語症のある人と関わる事がある、失語症について知りたいという 16 名の方々に参加いただきました。

・**ST 向け勉強会**：県士会員の皆さまに事業の概要や長野県における実施の実績、支援者派遣事業についてなどをお伝えしました。

＜8 月＞

・**第 1-2 回失語症者向け意思疎通支援者養成講習会**：オンラインでの講義を行いました。動画を見たり、演習形式で答えてもらう時間があったり、オンラインではありましたが受講者と双方向のやり取りを行いながらの講義となりました。

＜9 月＞

・**第 3-4 回講習会**：会場に集まり演習も交えた講義を行いました。身体介助については片麻痺患者の疑似体験や実技も交えて行いました。

＜10 月＞

・**第 5-6 回講習会**：講義で学んだ内容を用いた演習を中心に行いました。

・**失語症者向け意思疎通支援者指導者養成研修会**：講習会で講義や演習を行う指導者になるための研修会が年に 1 回行われています。今年度、長野県からは 2 名が受講されました。来年度から事業のメンバーとして一緒に活動していきます。

＜11 月＞

・**フォローアップ研修**：昨年度までに講習を受講して支援者となった 2 名の方が同行支援の実習をするために、相澤病院のほほえみの会(失語症友の会)の博物館への外出に同行しました。

・**第 7-8 回講習会**：第 7 回は当事者 7 名、ご家族 4 名が参加され交流会を行いました。第 8 回は実際にイオンモールで外出同行支援の実習を行いました。失語症のある人役の ST に受講生が付き添い買い物の支援を行いました。

＊今年度の受講者は 13 名でした。また、実行委員以外にも中信地区 11 施設 20 名の ST の皆さまにスタッフとして協力いただきました。

＜1 月＞

・県士会主催の第２回講演会・実践報告会：支援事業の活動報告行いました。

　来年度に向けての準備がすでに動き出しています。そして、この事業に協力いただけるスタッフも随時募集しています。実行委員として活動に参加いただける方、今年度のように講習会の演習にスタッフとして協力いただける方、その他興味がある方は下記メールアドレスまでご連絡下さい。

＜失語症者向け意志疎通支援事業実行委員会＞
E-mail：ishisotsu-shien@slht-nagano.org　事務局宛まで

シリーズ　災害リハビリって？　～34～

災害対策部　安曇野赤十字病院　栗林貴之

災害復旧時の対応　A 避難状況下における対応

2.福祉避難所の役割と課題：要支援者の中には広域避難所での生活が困難な場合があり、予め高齢者施設やサービス事業所などを、災害救助法による福祉避難所として指定し、災害時の要介護者などへの対応が行えるように設置が進んでいる。

福祉避難所では 24 時間の見守り体制やお粥や刻み食などの提供ができるなど、介護に必要最低限な環境があるメリットはあるが、人員確保に難渋すること、開設まで時間がかかるなどの課題がある。

（参考文献：大規模災害リハビリテーション対応マニュアル、医歯薬出版）

長野 JRAT 災害時連絡用 LINE オープンチャットへの参加のお願い

災害対策部　安曇野赤十字病院　栗林貴之

日本災害リハビリテーション支援協会長野支部(通称：長野 JRAT)では、災害支援に関わる体制作りをすすめており、LINE オープンチャットを開設しています。

目的は、①会員施設や周辺地区の被災状況の報告と把握、②災害対策本部や日本 JRAT 支援活動に関する情報提供、③災害支援へ迅速に移行するためです。また、④平時もチャット内で定期的な連絡訓練(１～２回／年)を検討しています。詳細については別途添付の資料をご参照いただければと存じます。

この趣旨をご理解いただき、各施設の職場代表者 1 名のかたは、個人持ちのスマートフォンなどから、右の QR コードより長野 JRATLINE オープンチャットへの登録をお願いします。

学術・生涯学習部からのお知らせ

１月は第２回講演会・実践報告会に多くの皆さんにご参加いただき、ありがとうございました。

※今回は情報保護の観点から講演会の録画公開はありませんのでご了承ください。
講演会につきましては Web 開催ではありますが、参集型開催と同等と考えて開催をしていますので後日の録画公開は講師の先生の許諾が得られた場合のみとなります。

今年度は、生涯学習プログラム基礎講座の大幅改定により開催をお休みする分、講演会を２回、ミニ研修会は昨年度から継続して８回の開催を行いました。

長く広い県内で「学び」を充実させるにはどうしたら良いか、部でも悩みながら取り組む中、会員の皆さんが参加してくださることが力になりました。感謝いたします。

来年度は、改定された生涯学習プログラム基礎講座を開催予定です。また、ミニ研修会も継続して開催していくので、引き続き「学び」の場へのご参加よろしくお願いいたします。

＜第８回ミニ研修会録画公開について＞

２月 13 日開催の「第８回ミニ研修会」に多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

開催後の**録画と当日資料**を**県士会 HP＜会員専用＞ページに公開**しています。

☞https://www.slht-nagano.org/member/11902

当日、都合がつかず参加を見送られた皆さん、是非、ご視聴ください。

第8回ミニ研修会

活動紹介-フレイル外来・嚥下入院について-

藤森病院　濱松　早希子

この場をお借りして当院の新しい取り組みを紹介させてください。

当院ではフレイル外来が一昨年より開始となり、ST が関わる部分としてはオーラルフレイルの評価と助言を実施しています。当院に歯科がないため模索しながらの取り組みで、どのようにして歯科に繋げていくかなど課題はたくさんあり日々奮闘しています。

同時期に嚥下評価目的の入院が開始となりました。基本は３泊４日で２日目に VF を行い、日帰りではなく入院だから行える生活面の様子も含めた評価のもと、姿勢や食事形態、介助方法、嚥下手技、自主トレーニングなどの指導、服薬指導や栄養指導といったそれぞれのニーズに合わせた助言や指導を行うという内容の取り組みです。嚥下評価を目的にいらっしゃるので、ご家族様も施設職員様も熱心に聞いて帰られるので、ST としてはタイトな内容ですがやりがいのある取り組みです。

どちらも始まったばかりの取り組みなので、長野県内で同様の取り組みをされている病院があればどのように実施しているのか等ご助言をいただけると有難いです。また、当院で訪問 ST をしていないこともあり嚥下入院は ST 未介入の方が主なのが現状です。会員の皆様が日頃携わっている在宅や施設で、スポットでの観察評価や VE だけではなく VF を実施できたらなあ…と思う方がおられた際には当院の嚥下入院を活用いただけたらと思っておりますので是非ご相談ください。

○事務局からのお知らせ

《事務局財務担当からのお願い》

皆様のご協力のもと、全会員の皆様の令和６年度年会費納入をいただくことができ、領収書の送付も終えていますが、お手元に届いていないという方は、お手数ですが下記問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

《事務局会員情報管理担当からのお願い・お知らせ》

＜各種届出ご提出のお願い＞　**３月 31 日必着**

以下に該当する皆様は当該届出書の提出（郵送）をお願いいたします。特に**「休会申請書」と「退会届」は年度単位**となりますので、**【３月 31 日必着で処理】**をいたします。

到着が**４月１日以降（消印）分**の皆様には**令和７年度の年会費納入義務が生じます**のでご留意いただきますようお願いいたします。

該当する会員がおられる施設の皆様には**提出のご確認やお声がけ**をお願いします。

① 退会届：３月 31 日時点で県外へ異動されている方などが対象

退会には会長の受諾が必要です。届出がない場合、県外へ移動されていても該当年度の年会費納入義務が生じます。ご注意ください。

② 休会申請書：今年４月１日時点で職を離れている方が対象

休会には理事会での承認が必要です。産育休等で職場を休まれていても、県士会への休会申請書の提出がない場合は令和７年度の年会費納入義務が生じます。ご注意ください。

※今年度(令和６)休会中の皆様には別途、来年度の休会申請についてお知らせを郵送済みです。施設内で県士会を休会されているか不明な場合は下記、事務局までご確認ください。

③ 変更届：個人情報もしくは施設情報

名簿作成や郵送物等に影響しますので、必ずご提出ください。

・所属先、氏名、自宅住所、連絡先電話番号等が変更となった方

・施設名、施設所在地、登録メールアドレス等が変更となった場合：施設単位一枚の提出

各種届出書は今回の NL に掲載の用紙もしくは県士会 HP からダウンロードしてください。

【ダウンロード先】http://slht-nagano.hogepiyo.site/download

＜ニュースレター等、県士会からの郵送物配送数について＞
会員所属状況の変動等により県士会からの郵送物配送数(宛名シール右下に人数が記載)に、過不足がありましたら、お手数ですが、下記問い合わせ先までお知らせください。

※郵送物は広報部から郵送しておりますが、ラベルシールの作成・発行は事務局で行っております。

〈会員動向(2 月1日現在)〉

※各種届に NL 掲載可と記載された会員の情報のみ掲載しています※

＜変更＞　村元美穂さん　:ケアホーム上田　→　長野医療衛生専門学校

成田沙耶さん(飯田病院):氏名　成田　→　牧原

ご連絡いただく際には担当（財務・会員情報管理）名の明記をお願いいたします
FAX：050-3145-8117　E-mail：slht.nagano.jimukyoku@gmail.com
〒395-0067　飯田市羽場権現 978 - 4　なりわいオフィス飯田　内
一般社団法人　長野県言語聴覚士会　事務局　宛

○広報部よりお知らせ

ホームページ担当より

ホームページリニューアルのお知らせ

　長野県言語聴覚士会の一般社団法人化を機に、これまでの会員に向けた情報発信だけではなく、広く一般の方にも言語聴覚士について知っていただく場となるよう協議を重ねホームページをリニューアル致しました。

　今までの内容をより見やすく、一般の方には言語聴覚士とは？言語聴覚士を目指すには？など我々の仕事を知っていただく情報を掲載。また、当会所属の会員の在籍する医療機関や施設を地域ごとに一覧で掲載するなど、広く皆様に活用いただけるものと期待しております。

　一般社団法人記念式典に合わせて発表させていただきましたので、まだご覧になっていない会員の皆様もおられると思います。是非一度ご覧いただければ幸いです。

　今後も更新を重ね、より皆様に活用いただけるホームページを目指してまいります。気になる点や要望などございましたら広報部までお知らせください。よろしくお願いします。

会員専用ページログインのお知らせ

　会員専用ページログイン ID・パスワードは ID「nagano」、PASS「naganost」となっております。会員様ごとに個々で設定する ID やパスワードではありませんので、ログインされる際には上記 ID・パスワードを入力していただきますようお願いいたします。

求人情報掲載に関するお知らせ

　現在、求人情報の掲載依頼をホームページ・ニュースレター双方にご依頼いただいております。しかし、情報管理の段階でいずれかの掲載が脱落するケースがある状態です。ご寄稿いただいた情報を確実に掲載するために、誠に勝手ながら求人情報に関してはホームページ掲載に一本化させていただきます。会員の皆様におかれましては、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

ニュースレター担当より

ニュースレター記事募集についてのお知らせ

　広報部ではニュースレター記事を募集しております。現在、６・８・10・12・２月にニュースレターを発行しています。掲載希望がありましたら、発行月 15 日までに表題「NL 掲載希望」と添えて頂き slht.nagano.koho@gmail.com までメールをお送りください。

また、原稿は以下のフォントや情報を参考に作成をお願いいたします。

フォント

文字種：HG 丸ｺﾞｼｯｸ M-PRO　文字の大きさ：タイトル 12(太字)

執筆者名・所属・文章：10.5

執筆者について

① 部からのお知らせ：「〇〇部」でお願いいたします。

② 担当者へ集約したいお知らせ：「〇〇部」、「お名前」をお願いいたします。

③ コラム等：「所属」、「お名前」をお願いいたします。

原稿作成の際のイラストや写真の挿入も可能です（編集の都合上、大きさや配置が多少ずれてしまう可能性がありますのでご了承ください）。皆様からのご寄稿をお待ちしております！※タイミングにより次回発行にさせて頂く場合もありますのでご了承ください。

○研修会のお知らせ

長野県全体構造法研究会（R7 年度第 1 回）

長野県全体構造法研究会　国立病院機構東長野病院　二木保博

日時：2025 年 4 月 6 日（日）10：00～12：00
開催方法：Zoom を使用
参加費：無料
概要：症例検討を通して、JIST の評価・訓練について理解を深めます。
　　今回は、成人領域（重度失語症）を取り上げる予定です。
問合せ・参加申し込み：下記アドレスへメールにてお願いします。
futachan.201803@gmail.com（東長野病院二木）
＊原則、長野県内の ST が対象です。小児・成人の領域に関わりなくご参加いただけます。お気軽にご参加いただければ幸いです。

松本摂食嚥下支援チーム勉強会（協賛森永乳業クリニコ株式会社）

社会医療法人財団慈泉会　相澤病院　藤森貴久

【日　時】2025 年 3 月 8 日（土）　14 時～16 時
【場　所】松本市勤労者福祉センター　大会議室（松本市中央 4 丁目 7-26）
【内　容】高齢者における誤嚥性肺炎予防のための
「口腔ケア」と「嚥下リハビリテーション」
【講　師】板垣　七奈子先生（高崎総合医療センター　摂食嚥下認定看護師）
　　高坂　陽子　先生（高崎総合医療センター　歯科衛生士）
【参加費】無料
【申込み】不要
【その他】当日、森永乳業クリニコ株式会社より情報提供がございます。
【問い合わせ】asian.peny@gmail.com　（相澤病院　藤森貴久）

長野県言語聴覚士会　ニュースレター　2025 年２月
発行：一般社団法人　長野県言語聴覚士会広報部　NL 担当

〒399-6461　長野県塩尻市宗賀 1295
医療法人社団　敬仁会　桔梗ヶ原病院
TEL：0263-54-0012　FAX：0263-51-9315
E-mail：slht.nagano.koho@gmail.com